

学生が描く長野県の未来の一手 『信州みらいスイッチ』ワークショップを開催します

学生のアイデアが、長野県の新たな取組につながるかもしれません。

県では、県民等から事業提案を募集し、県民投票により実施事業を決定する新たな取組「信州みらいスイッチ」を進めています。本ワークショップはその一環として、学生が地域課題の解決につながる事業案を考え、県への提案を目指す公開型プログラムとして開催するものです。

若者ならではの視点から生まれる、柔軟で自由な発想や活発な議論にご期待ください。

1 日時

令和8年6月29日（月）17時から19時

2 会場

長野県立大学三輪キャンパス 1F ラーニングホール（長野市三輪8丁目49-7）

3 ファシリテーター

株式会社 Connect 代表取締役 CEO 小口 潤 氏

〈プロフィール〉

長野県富士見町出身。「地域・企業・生活者をつなぎ、持続可能なふるさとをふやす」をミッションに活動中。

〈主な経歴〉

- ・長野県共創デザインラボコーディネーター（R8～）
- ・総務省地域力創造アドバイザー（R5～）



4 プログラム（予定）


チェックイン	登壇者紹介、事前共有資料の確認、概要及び本日の流れの説明
個人ワーク	各自が選んだ課題（テーマ）について、多くのアイデアを創出
グループワーク	4～5人でアイデアをブラッシュアップ
全体共有（発表）	グループごとに、取り上げた課題と、それを解決する事業案を発表
講評	ファシリテーターからの講評、提案提出までのステップの紹介

5 参加者（予定） 大学生 30名程度

6 その他

- ・本ワークショップは「公開」で実施します。取材の事前申込みは不要です。
- ・「信州みらいスイッチ」の詳細は、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/koho/kyodo/2026teiantouhyou.html>

（二次元バーコードはこちら ）



確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

（問合せ先）

担 当 企画振興部 広報・共創推進課
対話・共創推進係 片瀬、宮本、森山
電 話 026-235-7190（直通）
026-232-0111（代表）内線 2862
F A X 026-235-7026
E-mail kyoso@pref.nagano.lg.jp